

# 自治会アンケート 調査結果報告書

令和2年10月

箕面市 市民部 市民サービス政策室 自治会係

## はじめに

日頃より市勢各般にわたり格段のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また本調査におきましても、ご多忙の中にもかかわらず、ご理解ご協力いただき心から感謝申し上げます。

今回の調査は、箕面市内の自治会の組織運営や活動内容に関する実態把握を行うことにより、今後の自治会活動の参考とし、自治会の活性化に役立てていくことを目的として実施いたしました。

この調査結果を今後の自治会活動の参考に役立てていくとともに、コミュニティ行政にも活かしていきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

令和2年10月

市民サービス政策室自治会係

## アンケートの概要

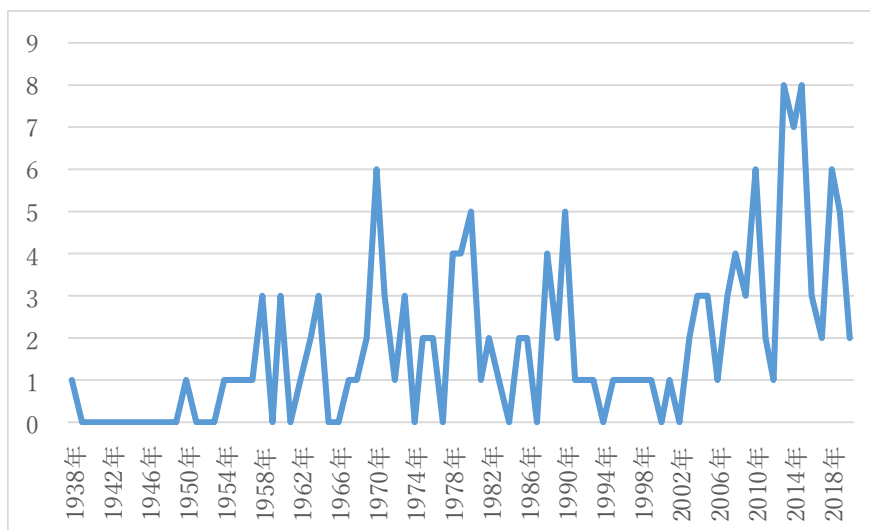
対 象 : 箕面市内全自治会 (306自治会)  
方 法 : 送付は郵送、回答は郵送もしくは電子メール  
時 期 : 令和2年7月～8月  
回 収 率 : 78.8% (241自治会)

## 目 次

問 1	自治会の結成年	P 1
問 2	会長の年齢	P 1
問 3	会長の性別	P 2
問 4	自治会費や入会金	P 2
問 5	自治会役員に対する手当や活動費	P 3
問 6	自治会の加入率	P 4
問 7	自治会未加入世帯について困っていること	P 4
問 8	自治会での情報伝達手段	P 5
問 9	箕面市のホームページ	P 5
問 10	市からの回覧物の必要性	P 6
問 11	自治会が管理している物	P 6
問 12	自治会でやっている活動	P 7
問 13	自治会の活動や運営面での課題	P 7
問 14	会長が思う自治会活動のメリット	P 8
問 15	取り組んでみたい活動	P 8
問 16	自治会で特色のある活動や工夫されていること	P 9
問 17	その他意見	P 12

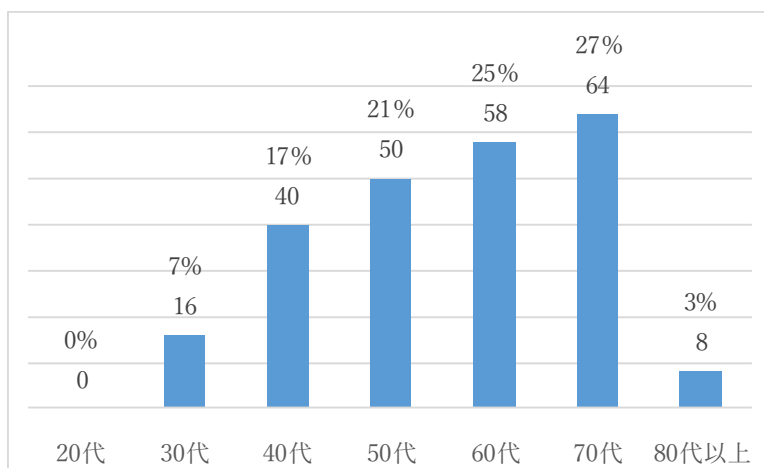
参考資料（アンケート調査票）

**問1 自治会の結成年をわかる範囲でご記入ください。**



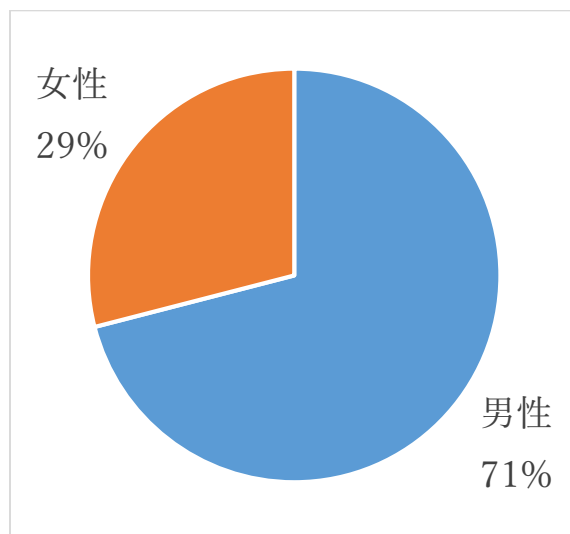
徐々に自治会結成数は増えていき 2010年代は自治会が多く発足していたようです。アンケートに回答していただいた中で最も古い自治会は 1938年に発足しています。ちなみに自治会係が設置されたのは 2009年4月です。

**問2 差し支えなければ、会長の年齢について、あてはまるものに○をつけてください。**



70代の会長が27%と最も多いという結果になりました。平成20年の自治会アンケート調査では、60代が44%と半分に近い数字でしたが、12年が経過し多世代にわたり会長を担っていただいているという結果になりました。

問3 差し支えなければ、会長の性別を教えてください。



会長の約70%が男性という結果になりました。

問4 自治会費や入会金を徴収されていますか。徴収されている場合、いくらですか。また、会費を徴収している場合、徴収方法と頻度について、あてはまるものに○をつけてください。

自治会費		徴収方法		徴収頻度	
徴収している	212	集金	167	月払い	13
徴収していない	26	振込	5	年払い	146
		その他	17	その他	33

会費（年額）	件数	割合
1,000円未満	14	7%
1,000円以上2,000円未満	72	35%
2,000円以上3,000円未満	70	34%
3,000円以上4,000円未満	28	14%
4,000円以上5,000円未満	7	3%
5,000円以上10,000円未満	11	5%
10,000円以上	4	2%

入会金	
徴収している	13
徴収していない	157

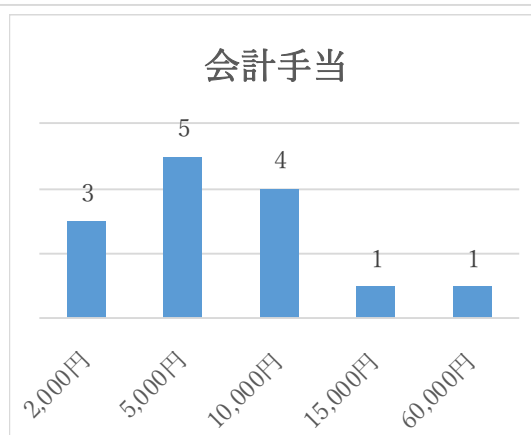
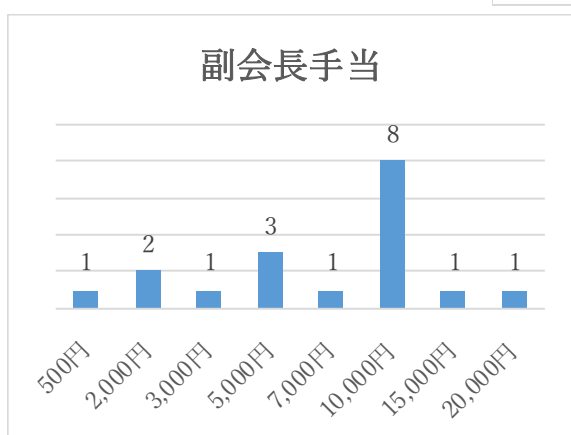
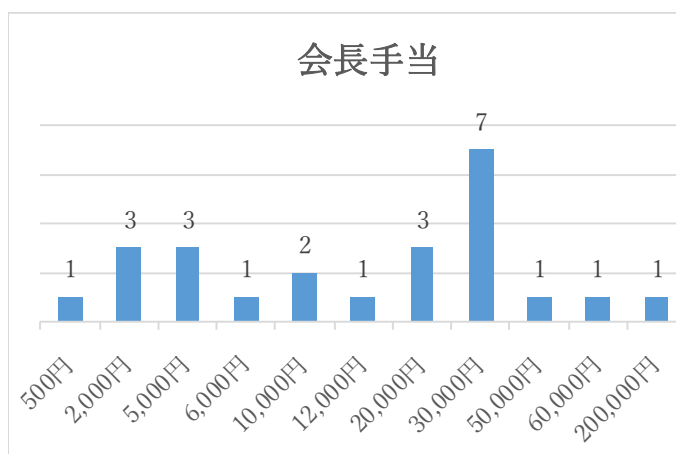
入会金	件数
2,000円	4
3,000円	1
5,000円	2
10,000円	1

自治会費の平均は2,477円で、3,000円未満の自治会が76%という結果になりました。徴収方法として口座引き落としを行っているところもいくつかありました。また入会金を徴収しているのは13自治会でした。

※徴収方法等の内訳が未記入の場合があり、数値が合わない箇所があります。

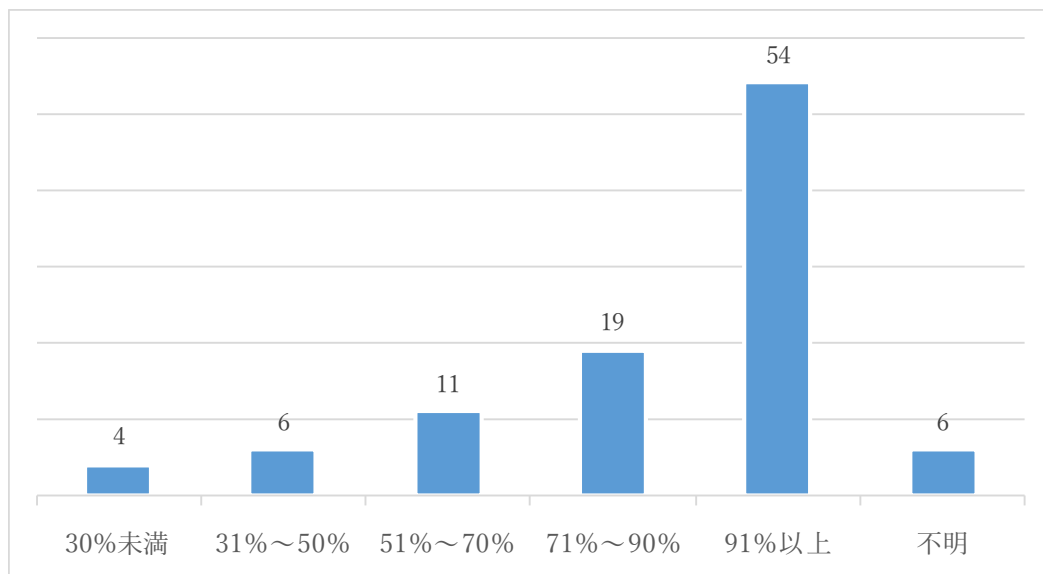
**問5 自治会役員に手当(お礼、報酬的なもの)や活動費を渡していますか。渡されている場合、いくらですか。**

会長等への手当	
手当有	31
手当無	206



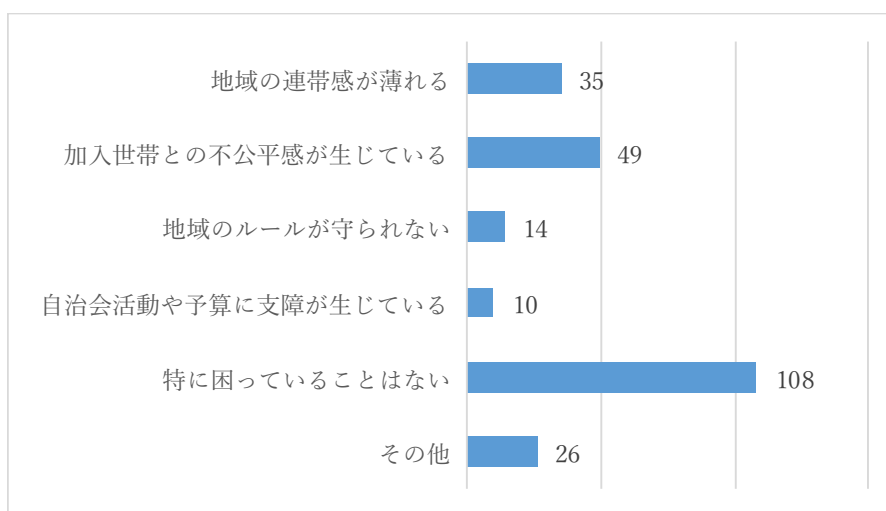
会長手当の平均は26,646円で最も多い金額は30,000円でした。副会長手当の平均は8,028円で最も多い金額は10,000円でした。会計手当の平均は10,429円で最も多い金額は5,000円でした。ほとんどの自治会は手当を渡していませんが手当を渡している自治会は役職により金額を変えて渡されているようです。

**問 6 自治会の加入率について、あてはまるもの1つに○をつけてください。**



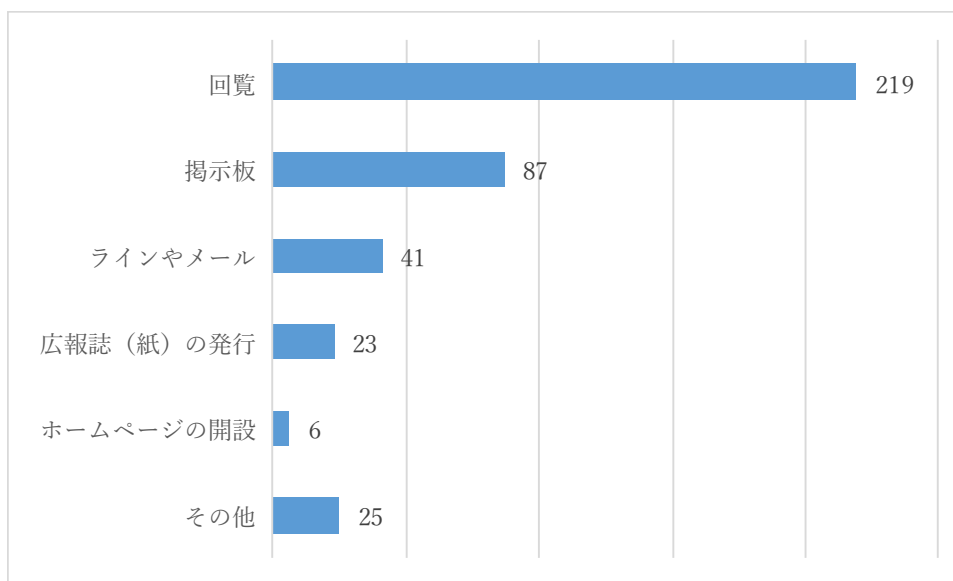
加入率91%以上の自治会が54%という結果になりました。平成20年の自治会アンケート調査では加入率91%以上の自治会は63%という結果でしたので、加入率が下がっている傾向にあるといえます。また箕面市全体の自治会加入率は令和元年12月末時点で48.3%でした。

**問 7 自治会未加入世帯がある場合、未加入世帯があることで、困っていることはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。**



未加入の方が防犯灯や防犯カメラの恩恵を受けているのに維持管理費を払っていないということを不公平に感じている方が多いようです。未加入の方の中には防犯灯や防犯カメラが自治会によって設置され、維持管理も自治会が行っているということを認識されていない方もいらっしゃるようです。

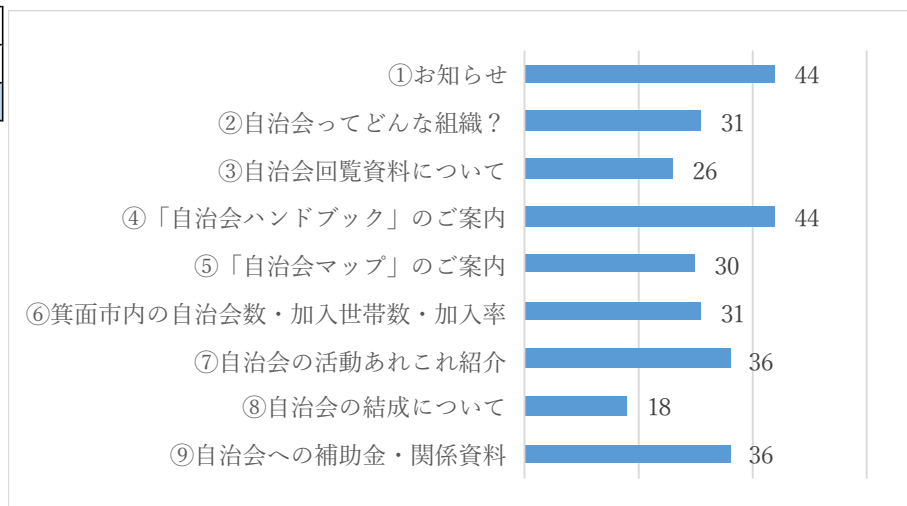
問 8 自治会での情報伝達手段について、あてはまるものすべてに○をつけてください。



電話やポスティングといった方法で情報共有している自治会もあるようです。ラインやメールについては利用できない人が多いため普及率は高くないように思えます。世代ごとに情報共有の手段を変えるのも良いかもしれません。

問 9 箕面市のホームページ内の「自治会よろず情報」を見たことがありますか。どちらかに○をつけてください。また、見たことがある場合、どのページを見ましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1見たことがある	81
2見たことがない	159
合計	240



「自治会よろず情報」では、補助金申請、毎月の回覧物、自治会の活動紹介など自治会に関する様々な情報を掲載しています。

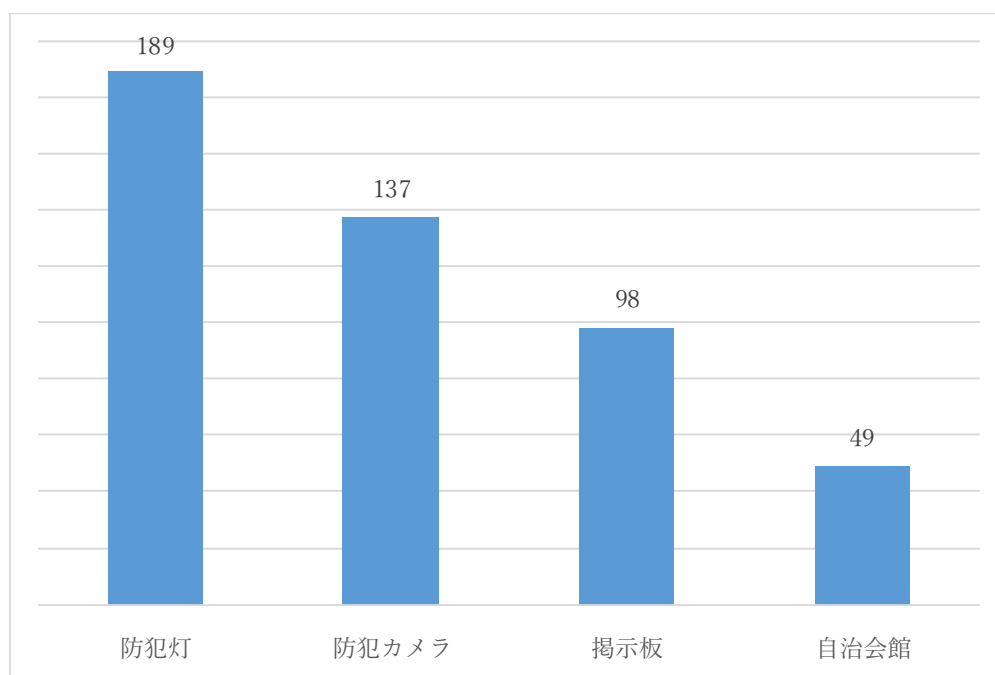


問 10 市からの回覧物の必要性について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

必要である	80
すべてが必要とは思わない	148
すべて必要ない	7
その他	3
合計	238

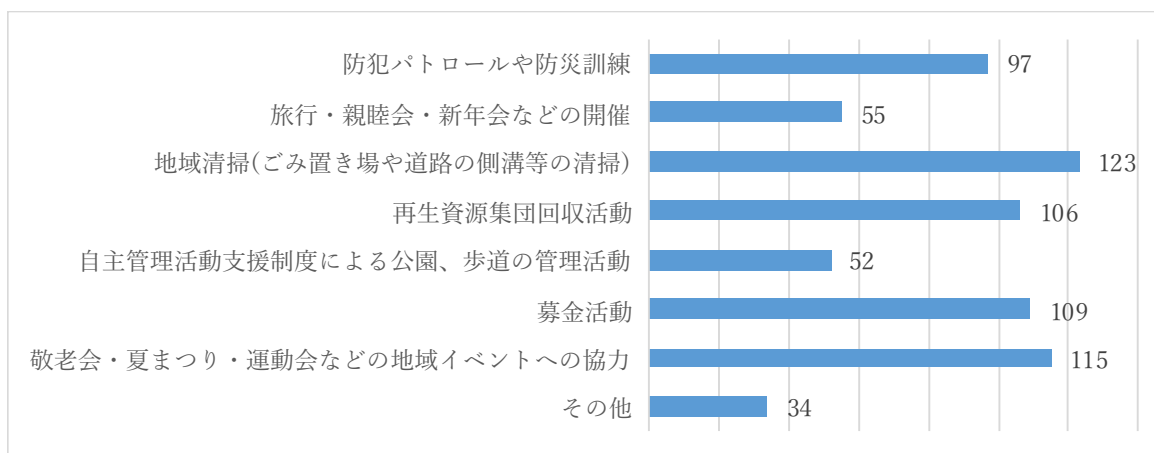
回覧物を減らしてほしいという要望があります。今後自治会係でも回覧内容を精査していきます。またHPに毎月の回覧物を掲載させていただいておりますので自治会の運用にあわせて活用していただければと思います。

問 11 次のうち、自治会が管理している物について、あてはまるものすべてに○をつけてください。



防犯灯は約80%、防犯カメラは約60%の自治会が管理を行っています。また20%の自治会が自治会館を所有しています。

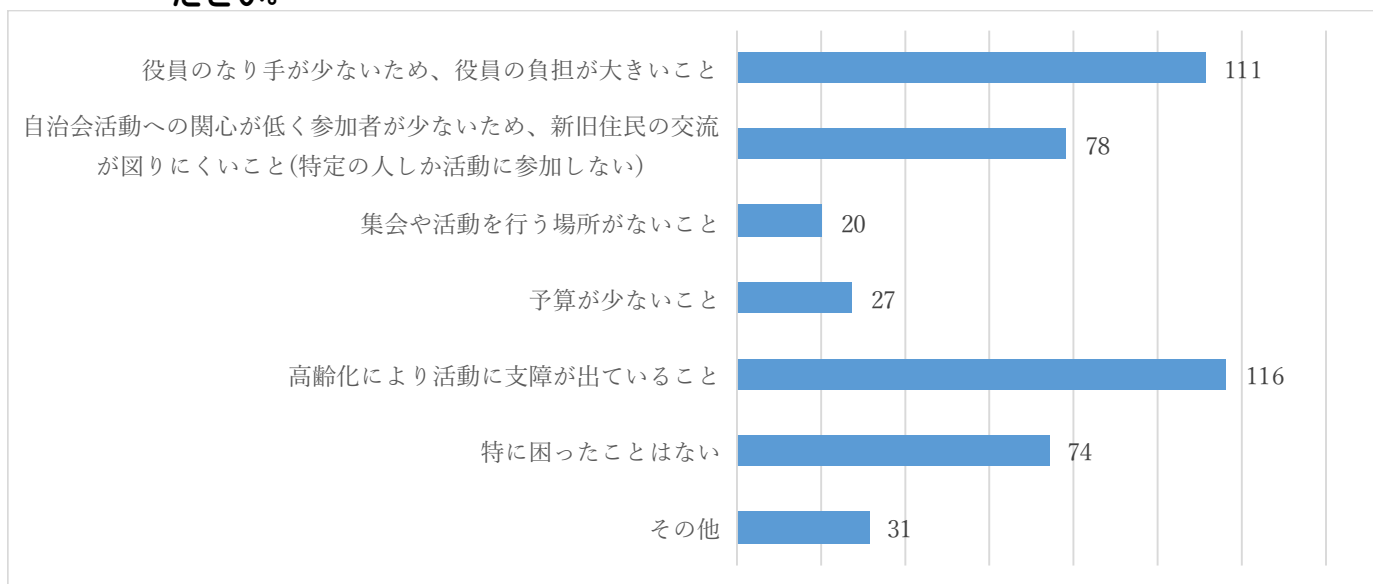
**問 12 自治会で行っている活動について、あてはまるものすべてに○をつけてください。**



地域清掃、地域イベント、集団回収、募金活動などは多くの自治会が行っているようです。ほかに年末の火の用心夜回り、使用済み天ぷら油の回収、留守中の見守りなど様々な活動をされています。一方で、防犯灯や防犯カメラの管理に活動を限定している自治会もあり、活動内容は自治会によって様々です。

また新しい取り組みを始めたり、これまでしていたことを無くしたり時代の流れに伴い活動内容は変化していくように思います。

**問 13 自治会の活動や運営面での課題について、主なもの3つに○をつけてください。**



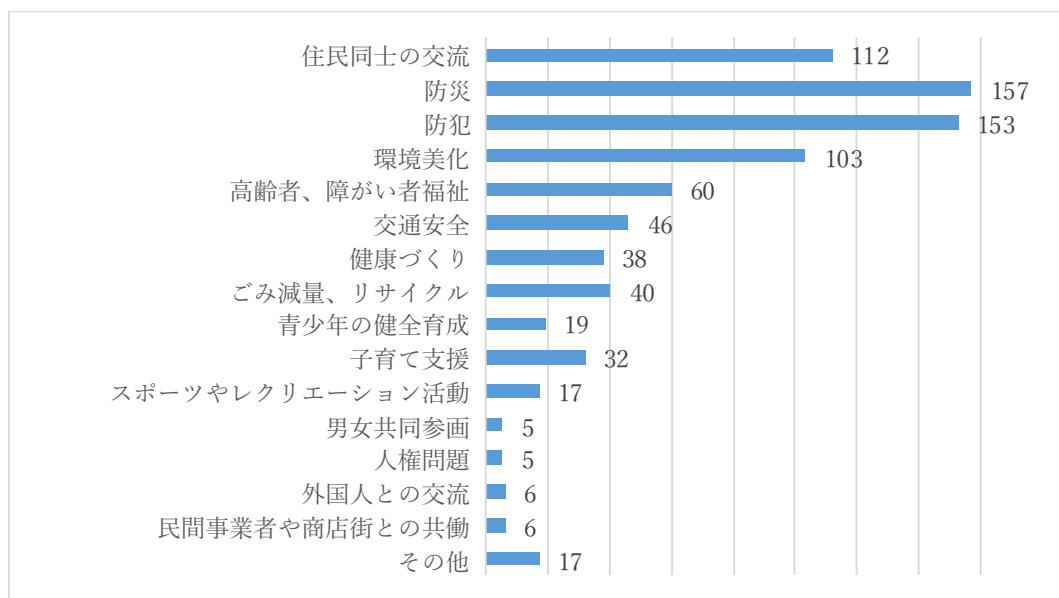
高齢化問題、役員の負担について課題となっている自治会が多いようです。高齢化により役員を担うことができない方が増え、役員が頻繁に回ってくるといったケースもあるようです。その反面特に課題のない自治会も74あります。

**問 14 会長が思う自治会活動のメリットについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。**



約70%の方が防犯灯や防犯カメラの設置が自治会のメリットと考えておられるようです。また顔の見える関係づくりができ災害に強い地域になることや、自治会に入っていることで得られる情報が増えることもメリットと考える方が多いです。

**問 15 今後、どのような分野の活動に取り組んでみたい、又は取り組むべきと考えますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。**



防災や防犯について取り組むべきと考える方が多く、次に住民同士の交流と環境美化について取り組むべきが多い結果となりました。地震などの自然災害はいつ起こるか分かりません。防災の意識を常に持つておくことが必要と考えている方が多いようです。

**問 16 自治会で特色のある活動や工夫されていることがありましたら、その内容をご記入ください。**

**○イベント交流等について**

- ・実行組合、水利組合、神社、地蔵講、霊苑、自治会館の清掃、お寺の行事、消防団活動等を行っている。
- ・毎年 10 月に BBQ パーティーを開き、お互いの親睦を図っている。
- ・住民同士の親睦を図るため、夏祭りを実施してきたが、近年は秋に救命救急や防災についての講習会と親睦会の 2 本柱で行事を実施するようになった。
- ・自作夏祭り、もちつき大会など実施した。
- ・女性、男性集まって料理を行い子どもたちと楽しくひとときを過ごしている。
- ・生け花、習字、絵画などを行っている。
- ・年に 2 回、春秋に花苗を配っている。
- ・老人クラブと意見交換して、相互扶助を行うこと。
- ・マンションの親睦を図るため、夏祭り、もちつき大会、ハイキング、旅行と色々なイベントを行っている。
- ・地蔵盆の開催での地域交流。
- ・不定期開催の新年会。
- ・月 1 回の談話室、笑いヨガなど実施していたが、現在コロナの感染防止のため中止している。
- ・地区福祉会がすすめる「高齢者向けいきいきサロン」を近隣の自治会を含めて行うが、今年度はコロナのため予定がたたない。
- ・1 年に一度親睦会を開催し、カラオケやビンゴゲームなどで、住民のコミュニケーションを図っている。ただし、今年度は新型コロナウイルス感染症の流行で今のところ開催の目処は立っていない。新年の松の内のどんど焼きは開催予定。
- ・2019 年度より、5 年計画で健康講座実施。2020 年はコロナの関係で縮小。

**○美化活動**

- ・年 1 回の自治会総会の日、住民でセアカゴケグモの駆除を行っている。
- ・週 2 回のごみ出しの際、メイン道路以外は 40m 程入り込んだ所に一列に置くようにし、袋の内側は新聞でごみが見えないようにカラス対策を全世帯が行っている。
- ・最近ではごみ袋の上に布をかぶせて、カラス対策を徹底している。
- ・自治会内の消防分団 O B 会で毎年海の日に箕面川の清掃奉仕を実施している。池田土木事務所と連絡をとって、川の中まで入り、ごみ拾いを実施。
- ・毎月第 1、第 3 土曜日の朝 9 時まで新聞、段ボール箱、空き缶等の各家の不要品を 1 か所にまとめ、業者を決めて回収してもらい、その代金は自治会費に

充当している。

- ・防災倉庫を所有しており、その管理及び周辺の美化活動を自治会役員で行っている。
- ・白アリの駆除を全戸行った。又害虫、害獣駆除も参加者のみだが行った。
- ・修繕クラブ：団地内の損傷／劣化箇所の補修修繕
- ・毎月のアドプト活動

#### ○防災・防犯活動

- ・今年から自治会内でEメールを利用した安否確認をできるシステムを構築した。
- ・結成後5年くらいは防災を中心に活発な活動を展開していた。各種イベントによる住民間の交流もあり、それなりの成果が出せた。ここ数年は、中だるみの状況であり、北急開通とともに、街づくりの活動を進めていく予定。
- ・自主管理：月2回日曜日雑草、溝清掃、ヒラド、ツツジ、レンギョウ、刈り込み、剪定、中低木管理。5～10名内でしている。管理内容、面積、ポイントで自主管理交付金決定額 17,408円
- ・防火訓練、詐欺防止の実状をその専門の方に講習してもらった。
- ・防犯ベルの取付。
- ・黄色いタスキを全戸に配布し、子どもの見守り活動や防災訓練時の安全表示に使用している。
- ・主に班長さん(ほぼ、輪番のためみんなに回る。)を経験することで、高齢の家がわかり、本人やご家族と顔見知りになる防災の一助となる。

#### ○回覧物に関して

- ・会員へは、旧JA2階のFAXを使用し、周知している。
- ・月2回、回覧板を作成、回覧し、情報伝達・交流等に資している。
- ・自治会だよりの毎月発行

#### ○その他

- ・当住宅は、自主管理で運営されており、全員理事会員になると同時に、自動的に自治会会員となるシステム。
- ・特色ではないが、今年はコロナもありなかなか集まれないので、SNS(ライン)を使って連絡を取り合っている。役員全員ではないが、言った、言わない等の連絡ミスもなくなるのと、時間に束縛されなくて済むので助かる。
- ・月1回の定例会を開催し、市の「お知らせ」を周知徹底している。
- ・自治会館の2階を活用し、子どもたちに所蔵の図書を開放し貸し出している。
- ・自治会費で全てまかなえるように、必要でない募金や寄付をしていない。
- ・桜ヶ丘まちづくり協議会との共働区域内の新築工事、住宅建設については工事業者(施主)と協議し、隣地境界からの距離確保、壁面色彩のチェックなど設

計上の要点と建設時の注意事項等について、必ず協議している。

- 赤十字の募金や寄付は、あらかじめ自治会員の総会で決めた金額を自治会費より支出する形で募金に依っている。
- 毎年、4班(輪番制)から1名ずつ代表を集め、その4名から、会長、副会長、会計、コミセン担当を定め、1年間活動している。4役のなり手対策として有効だと考える。
- 地区内で新築、改築される場合、建築業者(住友林業等)と協定書を結び、住民の安全・安心に資するようにしている。
- 新しくできた10軒でやっており、ちょうどよい距離感。10軒なので皆の顔もわかり、うっすらですが、連帯感もあるのではないかと感じている。これからも、ほどよい距離感で長くやっていけたらと思う。
- 買い物に不便な地域であるため、「コープの移動販売」の利用を始めたが、利用者は少ない。
- 特色であった歴史的行事が今の世代には負担となって、役員のなり手が少ない。(自治会にも入らない。)要は、活動の縮小になっている。(簡素化を図っている。)
- 子ども会入会資格の地域を広げている。(自治会員以外とか)
- 自治会館があるので、個人、グループに会館を有効活用してもらっている。
- 高齢者が多いので、毎年敬老の日に自治会より祝品を贈呈している。
- 月1回幹事会を開き、その月に起きたことを報告し、意見交換している。
- 今回コロナ禍の中、消毒液を配った。またSDGSの推進の為、おたよりとエコバックを配布した。
- HPの運営。
- 今年度はまるで今までの方法が根底から覆され、三密回避に依り情報も入らず苦労した。自治会活動が大きく変化している。
  1. 班長会を3回に分けて行うことの役員の時間の長さ(三密を避ける為)
  2. 年度初めに集金が多く(自治会費、日赤活動金、福祉会、等)自治会としても考えなくてはいけないと思う。(一括で自治会で立て替える等)
- 年寄りが多く、特に問いのような活動はしていない。日常の清掃ゴミ出し、回覧物の回覧等が中心。しかし、だれかだけ、とかは約束事としてなくそうと全員が一致協力体制は徹底している。
- 自治会単独活動とともに、3ヶの管理組合、地区防災、地区防犯、PTA、守る会、民生、子ども会等が定期的に自治会主催で連携協議会を開催している。加入率は低いですが、協議会を通じて80~90%の意見を取り入れ、連携している。

## 問 17 その他、ご意見があればご記入ください。

### ○高齢化問題

- ・自治会員の高齢化が進み、自治会員数が減少している。
- ・高齢世帯が多いので、どの程度負担軽減(役職、清掃活動)をしたら良いか難しい。若い世代が判断しやすい指針などがあれば良いのではないかと思う。
- ・マンションも高齢の方が増えてきている。高齢の方を元気な方が見守る「見守り隊」ができ、老いても安心して過ごせるシステムづくりができればと思う。
- ・高齢の方もいるので、活動は少ないが、その分負担を感じることも少ないので、個人的には加入しやすかった。
- ・高齢者が増えているので、災害時に援助を必要とされる方々の要請を受け付け、リストを作成し厳重に封をした上で、役員が保管し、災害発生時の資料としている。
- ・高齢化に伴い、留守宅や空き家が増えると思うので、地域の安全をいかに守っていくかが課題と思われる。

### ○加入率低下について

- ・自治会員を増やすためには、どのような方法が考えられるか、知恵を借りたい。
- ・自治会加入を働きかけても、応じてもらえないケースがある。
- ・未加入の理由を全く話されない方や、箕面市に問い合わせで強制性はないと聞き、それを盾に加入してもらえないケースもある。
- ・夏祭りやもちつき大会を行うことで地域コミュニティの強化となり、結果防犯、防災対策に繋がると信じ行ってきたが、自治会費を使用する事に対して反対意見も少なからず有る。地域コミュニケーションが防犯、防災に繋がるエビデンスを示せる事例を箕面市自治会関連部門の方々に取り組んで頂きたい。自治会発足 10 年以上が経過した現在、自治会で日常必要な物を設置できた。役員負担問題や会費問題などからなのか、退会者が出てきている。自治会を通して防犯灯、防犯カメラ維持費の補助があり、地域はまもられているが、退会しても恩恵は受けられ、退会得の声も聞かれる。「自治会に入りましょう」10 年以上経過した自治会に向けた新たな自治会に入るメリットを常に考えてもらいたい。現在では災害時のメリット(これも実際に何が?どのようにか不明確)のみ!まずは災害時の優先内容を示した情報は作成してほしい。

今後案として(例)

- ・AED設置、管理ガイダンス、補助金など
- ・コロナなど感染症対策備蓄→自治会員へのマスク、消毒液給付など人が皆メリットと感じる根拠がほしい。説明がづらい。
- ・思いのほか未加入世帯が多いので疑問に思う。多忙のため各々への訪問勧誘は難しいが、年1回程度未加入世帯に勧誘チラシを投函できたら良いと思う。

- 自治会に入会されていない方が、箕面市では半数近くおられるとのこと、当自治会でも1軒が入会をされていない。なんとか、市の力で全世帯(学生等除く)が入れるようにならないか？

### ○役員負担

- くじ引きで会長になったが、仕事をしながらの会長は本当に大変で負担が大きい。
- クリーン作戦の時の清掃割り当ての広さ、選挙立ち会いの有無など、100軒もある自治会と同一になっており負担が大きい。
- 今回会長を引き受けたが、正直に言うとどの自治会も役を引き受けるのは避けたいと思っている会員が少なからずいると思う。自治会費集金の際、役が回ってくるなら退会したいと言う人もたくさんいる。
- 現在、公園についてのクレームが、ある家族から出ている。実際、私が常識的に考えて、ただのクレームに過ぎない。家族は精神的にもやられていると言っていたが、無理なクレームを聞き続ける必要はなく、市役所が対応できないのであればしっかりと理由付けをして突き放すのも一つではないかと感じる。自治会役員の精神的負担が大きすぎる。
- 活動は限られたものになっているが、役員を輪番で回し、できるだけ多くの方が負担が少なく引き受けられる状況が、現実的ではないかと思う。
- 世帯が大きくなりすぎ各種事務が多くなり、各理事の負担が大きい。回覧ひとつでも大きな労力がかかる。
- 自治会は個人負担が多く、いずれ担い手を失い破綻する懸念を感じる。民間の自治活動代行会社に費用を支払い対応する社会が来るのか・・・。
- 問15に関して活動を進めれば進めるほど、自治会長の負担がかかり、なり手がいないというのが現状だと思う。
- 自治会役員のなり手がなく、任期3年が守れず、永久役員のような状況。
- 当ハイツは防災会について自治会と管理組合で構成している。(現行では全組合員で防災会を構成となっている。)実質は会長を初めとして、防災会の役員、運営は自治会で行っている。そのため、自治会役員は、防災会の役員も兼務となり、負担も大きく役員の選出が困難。

### ○活動について

- 自治会独自でイベントを計画してもなかなか人が集まらない。一斉清掃や全市防災訓練など全市で行うイベントだとある程度、人が集まるため、もっとそういうイベントが多くあればいいと思う。
- 我が自治会では、防犯灯及び防犯カメラの管理以外していないのが実情。自治会をきっかけに隣近所の交流が増すと聞いたこともない。高齢者も多くいるので、大きな天災時に初動救助や安否確認に支障を来すだろうと感じている。



しかし、現状では天災もなく、近所付き合いがなくとも、何一つ困ることがないので、変わることはないと思っている。

- 今は、連絡方法はスマートフォンなど携帯電話が主になっている。情報を素早く共有できる環境を整備したいと考えている。(Wi-Fiを設置したり、インターネットを引く等) 災害時の情報共有に大変役立つと思う。市からの資金援助があればと考える。
- 自治会内での取組の場合、自治会への連絡等がなく一方的にされることがあり、必ず自治会(自治会長)に連絡されるようお願いしたい。自治会又は自治会長が知らない間に取り組み活動がされることがあり、立腹している。
- 今年度、コロナの拡大防止のため、すべての総会や活動が中止になった。それによって自治会活動に支障があったように思えない。この期をよい機会とし自治会活動を簡素化、簡略化できないか？文章などの連絡活動が中心でもよいのではないかと考えている。
- 昨年、今年と会長をしている。いろんなことに参加させていただいて、ボランティアで自治会のみなさんが地域を支えてくださっていたということ、あらためて実感した。今後も何かお手伝いできることがあれば、できる範囲で協力できればと思っている。
- 今年度の自治会では、災害に備え水や非常食の各戸での備蓄を意識付けしている。自治会役員と言っても一般市民のため、非常時はまず、自分の家族と自分自身の安全を確保してからでないと、自治会員に手を差し伸べることはできないというコンセプトで、今年は活動している。
- 大型でインパクトのあるポスターを掲示板に貼り、災害時の3日分の備えと行動指針を記したイラスト等で会員の自覚を促している。
- 各自治会の活動の仕方は会長の活動力のあるなしに大きく関わってくると思う。会長の活動の仕方をサポートできるような提案がほしい。
- 新型コロナウイルス感染拡大にて手を差し伸べる高齢世帯、幼子を抱える家庭等、自治会で協力が必要ではないか(社協と連携する等の方法) 助け合い等  
今、器用に網戸の張替えを行ってくれる人、雨戸のスベリ修理、会館のメンテナンスをしてくださる班長さん等おられるので、得意分野の互助会を考えている。
- 自治会本来の目的は地域の人々とのつながり、災害時にはお互いに助け合う、高齢者には手を貸してあげる、心配事には相談に乗ってあげる、コミュニケーションを図るため、親睦会、旅行とすべきであり、それを楽しみにしている人もある。これが本来のあるべき自治会だが、残念ながら他の地区と違い、家数が少ない上に、商売をしている家がほとんど。自治会活動にも参加できずに、心苦しく思っている。

## ○回覧物について

- 回覧のチラシが分かり難い物がある。時々カラーの原本を白黒でコピーしたものは文字すら判別しがたいものがある。先日新型コロナの啓発用チラシはひどかった。どうしてもよいようなチラシは文字が判別できなくてもよいが、本気で周知させたいものは、はっきりわかるものでなければならない。
- インターネットで各自知りたい情報がある程度手に入るため、紙媒体の伝達手段は減らしたいし、ごみが増える。
- 市からの回覧物を減らしてほしい。
- コロナ禍の現在、回覧するよりポスティングが良いと思った。11戸しかないので、ポストに入れやすい。
- 市からの回覧物については、ホームページかメールなどを使って、自治会として欲しいものだけをチョイスして送ってもらうようにできないか？チョイスする時期は、月末又は月初で、チョイス後1週間以内に届くとうれしい。
- 市からの「文書通達」が来月分が今月内にとの要望通りに対応していただきありがたく、申し分なし。

## ○その他

- 外国の方に自治会についての説明文など作ってほしい。
- 会長になるとコピー等の出費が多い。
- 自治会区域内での危険箇所の確認、ミラー設置等を市と連携して要望できる場があればと思う。
- 北大阪電鉄延伸に伴う交通面や防災面の安全対策を、大至急市全体で取り組んでいくべきではないか。
- 今年はコロナにより、何も活動できていない。今後、何ができるかを考えていきたい。何か良い意見があれば、逆に聞かせていただきたい。
- 自治会館を持っていないので、近くの会館を使用できれば助かる。
- コロナの影響により、ご高齢の独居の方の健康状態が気になりだが、隣近所の人たちが常に目配りできていることで、最悪の状態にはならず暮らしている様に思う。「遠くの親戚より近くの他人」が自治会なのかもしれないと実感している。
- 自治会館は災害時の一時避難場所及び役員等による連絡場所でもある。
- 箕面市のサーバーを活用し、各自治会のホームページを構築することが出来るようになれば良い。各ホームページについては奇をてらう必要はなく、それぞれ必要最小限の当該地域の情報を各会員がタイムリーに見て確認することが出来ればよい、と考えている。
- 各自治会に自治会館が設置され、自治会活動の拠点として活動できるよう、市の補助が活用可能となるよう動いてほしい。自治会館がないため、会議が開け

ず困っている。

- 自治会系の皆さまへ日頃のゆきとどいたご対応ありがとうございます。いつも市民のことを気にかけてくださる箕面市政に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも何卒、よろしく願い申し上げます。
- 青少年を守る会、福祉会、老人会等の活動に側面協力している。
- コミセンの運営は、集会所のない自治会中心に行うべき。又はその地域の自治会から最低1人出してもらおう。(公平性、会員数の比率で)
- 社協からの人員要望が多すぎないか？
- 公園の管理を市でしてほしい。こちらがオファーをかけないと行動しない。掃除もボランティア。自治会任せにしすぎ。他所から来た方は、自治会任せの多さにびっくりされている。
- 結成時防犯カメラでトラブルがあったので、自治会解散を検討中。
- 住民同士のもめごとはないが、年齢差による意識の違いは大いに感じている。
- 参考になりそうな工夫、業務を効率的に行う仕組みや取組を紹介してほしい。
- 自治会広報誌の記事を、市が積極的にホームページへ掲載してほしい。
- 市から積極的に各自治会の状況共有や連携促進を図ってほしい。
- 防災の備え・準備、防犯の設備、まちの美観や清掃活動など、自治会活動に関する市としての具体的な基準やガイドラインを設けて、それを自治会と協力して達成することで、市全体でまちが良くなるよう、市が積極活動してほしい。
- 防犯灯は自治会管理となっているが、市の管理に変更していただければ楽だと思ふ。
- 役員報酬が高すぎる→自治会費減に対して相対的に、他の自治会では報酬などない。役員報酬が妥当である→仕事をしながらこれだけの業務量をこなすことに対して、役員(特に会長)のなり手がいない中で。→という意見が出ている。どうしたものか…。
- 災害時の対応で自治会として何をすべきか。特に停電の際、組み上げポンプも電力ストップのため、電気・水が止まる。水は止まっていないため給水車は来てもらえない、発電機を用意しないとイケない、避難所(第二中学校)まで避難するのも危険である。
- 新しい案件について必ず反対意見(特定の人)が出て、調整が難しい。
- 責任がもてないことは本来したくない。要望があるので、することはするが、色々なことに足を突っ込みたくない。時代のニーズに合わせたい。

# 自治会アンケート調査票

## 1. 調査目的

本調査は、箕面市内の自治会の組織運営や活動内容に関する実態を把握することにより、今後の自治会活動（活性化や負担軽減）の参考にすることを目的とします。

## 2. 調査項目

本調査は、主に自治会の運営や活動についてお伺いいたします。

## 3. 設問にご記入いただきたい方

原則、自治会長にご回答をお願いいたします。

## 4. アンケートの集計結果の公表について

本調査の集計結果は、自治会や会長が特定されることのないよう編集した上で、各自治会長への配布及び箕面市ホームページへの掲載を予定しています。なお、問 16 にご記入いただいた自治会は、活動内容を参考にしたいという他の自治会から申し出等があった場合、個別に自治会を紹介することがありますので、ご了解ください。

## 5. アンケートの記入方法

ご回答は、特に指定のない場合はあなたの自治会について、あてはまる選択肢の番号に○を付けてください。また、記入欄がある場合は、文章で簡潔にご回答ください。

## 6. 提出方法

返信用封筒にてご返送ください。

また、電子メールでの回答を希望される方は、箕面市ホームページの「自治会よろず情報」に掲載していますので、ご利用いただくか、電子データ（Word 27KB）をお送りしますので、標題を「アンケート調査票（○○○自治会）」とした上で、下記アドレスに空メールをご送信ください。

## 7. 提出期限

令和2年7月31日(金)

【問い合わせ先】 市民部市民サービス政策室自治会係

TEL : 072-724-6179(直通)

担当 : 村上、奈良

メールアドレス : jichikai@maple.city.minoh.lg.jp

問1 自治会の結成年をわかる範囲でご記入ください。

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

問2 差し支えなければ、会長の年齢について、あてはまるものに○をつけてください。

1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代 7. 80代以上

問3 差し支えなければ、会長の性別を教えてください。

1. 男性 2. 女性

問4 自治会費や入会金を徴収されていますか。徴収されている場合、いくらですか。  
また、会費を徴収している場合、徴収方法と頻度について、あてはまるものに○をつけてください。

1. 自治会費を徴収している（金額\_\_\_\_\_円）  
・徴収方法 集金 / 振込 / その他( )  
・徴収頻度 月払い / 年払い / 必要な時 / その他( )
2. 自治会費は徴収していない
3. 入会金を徴収している（金額\_\_\_\_\_円） 4. 入会金は徴収していない

問5 自治会役員に手当(お礼、報酬的なもの)や活動費を渡していますか。  
渡されている場合、いくらですか。

1. 役員等に手当や活動費を渡している。  
会長：( )円  
副会長：( )円  
会計：( )円  
その他( )
2. 役員等に手当や活動費は渡していない。



問 10 市からの回覧物の必要性について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 必要である
2. すべてが必要とは思わない
3. すべて必要ない
4. その他( )

問 11 次のうち、自治会が管理している物について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 防犯灯
2. 防犯カメラ
3. 掲示板
4. 自治会館

問 12 自治会で行っている活動について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 防犯パトロールや防災訓練
2. 旅行・親睦会・新年会などの開催
3. 地域清掃(ごみ置き場や道路の側溝等の清掃)
4. 再生資源集団回収活動
5. 自主管理活動支援制度による公園、歩道の管理活動
6. 募金活動
7. 敬老会・夏まつり・運動会などの地域イベントへの協力
8. その他( )

問 13 自治会の活動や運営面での課題について、主なもの3つに○をつけてください。

1. 役員のなり手が少ないため、役員の負担が大きいこと
2. 自治会活動への関心が低く参加者が少ないため、新旧住民の交流が図りにくいこと(特定の人しか活動に参加しない)
3. 集会や活動を行う場所がないこと
4. 予算が少ないこと
5. 高齢化により活動に支障が出ていること
6. 特に困ったことはない
7. その他( )





問 16 自治会で特色のある活動や工夫されていることがありましたら、その内容をご記入  
ください。

[ ]

問 17 その他、ご意見があればご記入ください。

[ ]